



京都ビルメン ニュース

明日の京都づくりは「人づくり」から

京都府知事 山田 啓二



府民の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年は、厳しい経済環境と急速な雇用情勢の悪化が続き、年が明けた今も府内の雇用・経済情勢は依然として大変厳しい状況にあります。

このように冷え込んでいる府内の雇用・経済や生活を少しでも回復に導きたいとの思いで、京都府では平成二十一年度予算を「京都温め予算」と位置付け、当初予算から補正予算を通じ、積極的に生活弱者対策や雇用経済対策に取り組んでまいりました。今年もまず、府民の皆様の「雇用」と「生活」を支えるため、京都を温める対策に全力で取り組んでまいります。

このような対策を進めるに当たり、私は、これらが単なる一過性の対策に陥らないよう、「京都未来を担う

人づくり推進事業」や「地域公共人材養成事業」を新たに立ち上げるなど、未来を見据えた「人づくり」対策を積極的に講じてまいりました。

「人」こそ京都の最大の財産であります。昨年開催いたしました「京都 知恵と力の博覧会」では、八百を超える事業の参加をいただき、多くの方々に京都の底力を見ていただくことができました。こうした京都の「人」が持つ知恵と力を未来に向けてさらに高め、世界に発信していくためにも、「人づくり」が基本になると考えます。

最近、「地域主権」という言葉をよく耳にしますが、地域主権を実現するのも「人」であり、住民自治であります。私は、三年前に「地域力再生プロジェクト」を開始しましたが、この地域力もまさに住民の力で

あります。今、地域の皆様が地域のために自ら行動を起こし、それを京都府が支え、さらに他の地域の活動と交流・連携することで新たな活動の輪が確実に広がっています。

昨年はさらに、府民の皆様から身近な安心安全のための改善箇所を提案いただく「府民公募型安心・安全整備事業」を全国で初めて実施し、二千件を超える応募をいただきました。地域の安心安全を自らの目で見ていただいき、ご提案いただきましたことに感謝申し上げますとともに、これらの取り組みを通じて、地域が自ら動き、支え合ういわば「共立」の芽が生まれていると感じています。

京都が世界に誇る「日本文化」や「環境との共生」を礎に、私は、府民の皆様の生活を支え、「知恵と力」を共に高め合う府政によって、明日の京都を創っていくことができるものと信じております。今年も、府民の皆様の府政への積極的な参加を心からお願ひ申し上げます。

結びに当たり、この一年の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

「共汗」と「融合」で、世界の京都の使命を果たす!

京都市長 門川 大作



新年おめでとうございます。皆様のご健勝、御多幸を心からお祈り申し上げます。

「京都のまちは一段と美しくなりましたね」。十数年ぶりに京都に来られた海外のお客様から、そんなお褒めの言葉をいただきました。

まちにごみが少ない。緑が増えてきた。美しい景観や文化、繊細な暮らしの伝統が息づいている。古き良きものを大事にしながら、新たな創造を重ね続けている。

そんな市民ぐるみのまちづくりの成果が、国内外から来られた方々に

しっかりと伝わっていることをうれしく、誇らしく思っています。

市長就任1年10箇月、市民の皆様と共に汗を流した「共汗」と、行政の縦割りを打破した政策の「融合」により、厳しい財政状況の中ですが、マニフェストで市民の皆様とお約束した124の施策の9割以上に既に着手するなど、様々な課題への挑戦を果敢に進めてきました。そして、市民感覚を大切に徹底した現地・現場主義で取り組む中で、ますます実感しているのが、京都に息づく知恵の奥深さと、幾多の困難を克服してきた行

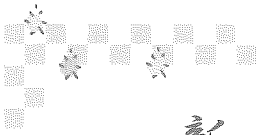
動の力強さです。

今日、我が国も京都も社会経済は依然、大変厳しい状況です。しかし私は、更に市民の皆様と共に京都の知恵を活かし、力強く行動することで、市民生活の「今」を守り、同時に京都の「未来」に責任の持てる、新たな地域主権時代のモデルを築くことができると確信しています。

今、環境共生のまちづくり、優れた景観や文化の創造、徹底的に「ほんもの」にこだわるものづくり、それらを支える人づくりなど、あらゆる分野で、世界が京都ならではの知恵と実践に注目しています。

そんな「世界の京都」としての誇りと使命感を持ち、50年後、100年後も世界中の人々から「京都は更に美しく、都市の魅力に磨きがかかりましたね」と讃えられるよう、共に知恵と力を結集して参りましょう。

本年もよろしくお願ひ致します。



新年のご挨拶

会長 植西 雅史



皆様には穏やかな新年を迎えられたことと拝察しお慶び申し上げます。

小坂前会長が体調を崩され、12月に急遽代行を仰せつかり2月17日付で会長に就任致しました。

日ごろは協会運営に一方ならぬご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年10月のビルメンヒューマンフェア'09 in 京都では関係者の皆様には多大なるご尽力を賜り誠に

にありがとうございました。当初は、閑古鳥が鳴くような入場者ではどうしようかと心配しておりましたが、あに図らんや行く先々で「さすが京都、大成功おめでとう！」と声をかけていただけるほどの大盛況でした。このイベントを通じ、目標に向かって一致団結した時の京都の底力の頼もしさを痛感いたしました。

さらに、今年10月20日には各地のビルメン協会の青年部会が一堂に

集まる全国大会を京都で催すことになっております。その折にも今一度皆様のお力をお貸しいただきますようお願いいたします。

最後に、経済・政治情勢共に混沌とした状況が続いておりますが、イベントや協会事業を通じて一致団結した力を起爆剤に、何か良い方向に変わっていくことを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

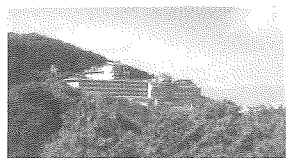


2010 京都ビルメンテナンス協会新年会を盛大に開催

会員の結束で不況を乗り切ろう

1/8 ウェスティン都ホテル京都

京都ビルメンテナンス協会では、平成22年1月8日(金)午後5時、「ウェスティン都ホテル京都」において、新年会を開催し、当日は、御来賓をはじめ、会員ら約200名が参加する中、



盛大に開催されました。冒頭、挨拶を行った、

植西雅史会長代行は、「日本経済が低迷する中、このように皆さんのお顔を拝見できる事が何より幸せであります。どうぞ、本年も力を合わせて、この不況を乗り切りましょう」と力強く述べられました。

御来賓祝辞では、今年初参加の京都府知事山田啓二様に挨拶を頂き、京都市長代理の健康福祉局保健衛生

推進室生活衛生課永井課長様、京都労働局 安全衛生課 牧野課長様、その他多くの方々よりご挨拶頂きました。引き続き、祝電が披露され、全国協会有永副会長の乾杯の発声により懇親に移り、各参加者は、各テーブルをまわり、親交を深められました。

(総務厚生委員会)

平成21年度 研修旅行&チャリティゴルフコンペ

11/11・12 静岡 焼津黒潮温泉

昨年11月11日から静岡県/焼津黒潮温泉と岡崎/牧之原/清水/日本平へ1泊2日の研修旅行を行い、参加者正会員26社、賛助会員2社のご参加いただき、今年度はヒューマンフェアの労をねぎらう目的も兼ねており、例年より楽しく親睦をはかれ

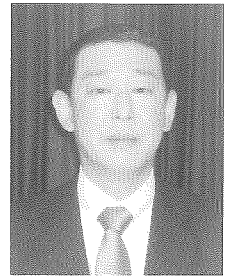
たと思います。

京都協会実行委員会天野委員長より、「京都協会会員企業の皆様のご協力・ご支援があってこそ、今回のビルメンヒューマンフェア'09 in 京都が大成功だった」と熱い挨拶がありました。(総務厚生委員会)



平成21年度の事業を振り返り

教育事業委員会 委員長 藤 井 忍



平成21年度より、教育事業委員会委員長として大役を仰せつかり、緊張の一年でした。

振返れば、ビルクリーニング基礎講座初級・中級を始め、厚生労働大臣登録の防除作業・貯水槽清掃作業従事者研修、清掃作業従事者研修指

導者講習等の基本事業を開催し、今年度は大事業の「ビルメンヒューマンフェア'09 in 京都」で、アネックスホールの舞台を公益事業推進委員会と合同で担当し、委員・講師・インストラクター並びに各社よりお手伝い頂いた方々に助けられ、無事終

了することができました。新人委員長として皆様に支えていただき感謝しております。次年度も更に邁進していく所存でございますので、ご指導・ご鞭撻、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

第7回 アビリンピック京都大会

2/6 京都府高等技術専門学校

2月6日(土)に開催された、アビリンピックは「障がいのある方が、技能労働者として社会に参加する自信と誇りを持てるように、職業能力を高めていただくとともに、多くの府民や事業主のみなさんに、障がいのある方の技能に対する理解と認識を高めていただき、その雇用の促進と安定を図る」ことを目的として開催されています。今回より新たに「ビルクリーニング」が競技種目として追加されました。公益事業推進委員会で授業のお手伝いをさせていただいている、市立鳴滝総合支援学校と府立桃山養護学校の生徒さん、それと協会の(株)ティー・エス・ケー様の従業員さん(鳴滝総合支援学校の卒業生)合わせて9名が参加されました。

初めての競技であるため、見学者も多数来られ興味深げに見ておられ

ました。

参加者の皆さんは日頃の練習の成果を遺憾無く発揮され、それぞれ実技が終了する度に盛大な拍手がありました。

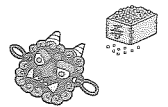
賞は金賞・銀賞・銅賞・努力賞とあり、それぞれ1名が受賞されました。金賞を受賞された方は、10月に神奈川県で開催される全国大会に参加していただきます。

来年度も2月の第一土曜日に開催される予定です、競技の仕様は協会事務局にありますので、興味のある方はお問い合わせ下さい。

また、参加対象者は知的障がい者と精神障がい者です。これらの方を雇用されている企業様は従業員の方にご参加いただけるよう周知いただければ幸いです。

(公益事業推進委員会)

コラム 第十一話



「節分」とは

節分はもともと、立春、立夏、立秋、立冬の前日をさし、四季の分かれ目を意味していた。

しかし、いつからか立春の前日だけが曆に記載されるようになった。これは、立春正月、すなわち一陽来復して春になるという考えからきている。翌日から年の始めであること、気候が冬から春になるということで、この日は一年の最後と考えられ、邪気を祓(はら)い、幸せ願ういろいろな行事が行われてきた。

この日、豆まきをして鬼を追い出す風習(節分豆)は、中国から伝わったものである。昔は「追儺(ついな)・鬼遣(おにやらい)」といって、宮内行事の一つであった。毎年、大晦日に、疫鬼を追い払うために行われていた。これが次第に民間に伝わっていったのである。年男が「福は内、鬼は外」と言って、煎った大豆をまく厄払い行事は、中国明(みん)時代の風習で、これが室町時代に伝わったといわれる。豆まき後、自分の年の数だけひらって豆を食べる風は、これが年(とし)取(とり)の行事であった名残であろう。



第14回ビルメンテナンス青年部

「全国大会 INとちぎ'09」へ参加

11/11・12 栃木

平成21年11月11・12日、2日間の日程で開催され、京都協会青年部会より、渡守部会長、堀、平井副部会長をはじめ、7名の部員が参加のため、朝早くから京都駅に集合した。

第15回青年部全国大会を京都で平成22年10月20日ホテルグランピア京都にて開催を予定しており、その宣伝を兼ねての参加となった。

(青年部会)



会員の変更事項

(H21.11~H22.2月)

変更事項

正会員

●(株)フジハラ美装

住 所 京都府相楽郡精華町光台 6 丁目27-16
T E L 0774-95-6677
F A X 0774-95-6678

●近畿美装(株)

住 所 京都市左京区一乗寺清水町15
T E L 075-708-1400
F A X 075-708-1401

賛助会員

●(株)ミヤコ産業

代表者変更 村上正雄

●(株)テラモト

代表者変更 寺本信重

正会員退会

●(株)メイワ

〈正会員12月31日退会〉

●(株)キタムラボイラ設備

〈正会員12月31日退会〉

KBMA INFORMATION

最近3カ月の終わった

(H21.11月~22.1月)

主な行事

これからの予定

(H22.2月~3月)

■総務厚生委員会■

- 11月11~12日 研修旅行
- 11月12日 第8回チャリティーゴルフコンペ開催
- 12月14日 委員会開催
- 平成22年
- 1月8日 新年賀詞交歓会 ウエスティン都ホテル
- 1月26日 委員会開催 協会会議室
- 予定**
- 3月3日 第28回通常総会 京都府中小企業会館806会議室

■広報委員会■

- 12月14日 委員会開催
- 予定**
- 2月中旬 KBMAニュース冬号発行

■経営開発委員会■

- 12月14日 委員会開催
- 1月18日 委員会開催 協会会議室
- 予定**
- 3月3日 経営開発セミナー開催 京都府中小企業会館806会議室

■安全衛生委員会■

- 12月14日 委員会開催
- 2月4日 委員長・副委員長打合せ

■教育事業委員会■

- 11月6日 防除作業従事者研修の開催 京都府中小企業会館802会議室
- 11月19日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第97回)の開催 京都府中小企業会館802会議室
- 12月8日 委員会開催
- 12月11日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第98回)の開催 京都府中小企業会館801会議室
- 1月6日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第99回)の開催 京都府中小企業会館801会議室
- 1月13日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第100回)の開催 京都府中小企業会館801会議室
- 1月18日 ビルクリーニング基礎講座・中級(第101回)の開催 京都府中小企業会館801会議室
- 1月27日 貯水槽清掃作業従事者研修会の開催 京都府中小企業会館大ホール

- 2月3日 清掃作業従事者研修指導者講習会の開催 京都府中小企業会館801会議室

■公益事業推進委員会■

- 12月8日 委員会開催
- 1月22日 アビリンピックデモ練習会の開催 京都府中小企業会館801会議室
- 1月22日 委員会開催
- 2月2日 アビリンピックデモ練習会の開催 京都府中小企業会館801会議室
- 2月6日 アビリンピックの開催 京都府高等技術専門校

■青年部会■

- 11月1日 世界の京都街の美化市民総行動 出展
- 11月11~12日 第14回ビルメンテナンス青年部全国大会IN栃木
- 12月15日 部会開催 協会会議室
- 1月8日 部会開催



KBMAニュース第48号(2010年冬号)
編集人/広報委員会 発行人/植西雅史
発行所/社団法人京都ビルメンテナンス協会
〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F
TEL075-314-8021 FAX075-314-3860
ホームページhttp://www.16.ocn.ne.jp/~k-bma/
印刷所/洛西プリント社

ビルメンメンテナンスのプロ集団に仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。
詳しくはホームページ「(社)京都ビルメンテナンス協会検索」をごらん頂くか、協会事務局までご遠慮なくお問い合わせください。